

## 教科目名 工業英語 I (Technical Communication in English I)

学科名・学年 : 機械工学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ◎科目)

単位数など : 必修 1 単位 (前期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : 伊東 徳

授業の概要			
科学専門誌, 会社案内, 作業工程図などのいろいろなジャンルの記事を読むことで, 技術者として仕事で必要と思われる英文に慣れる. 授業は工業英検 3 級試験問題集を使用し, 的確に事実を記述していく工業英語独特の表現方について学ぶ. レポート課題には最近の海外のニュース記事を取り入れ, 語彙, 熟語および英文を読む力を養う.			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (G2), JABEE 目標 (f)	
(1) 科学記事によく使われる語や最新の用語などに慣れる. (定期試験)			
(2) 科学記事の特徴を捉える. (定期試験)			
(3) 海外放送ニュースの利用, その記述スタイル, 熟語などを学ぶ. (定期試験とレポート)			
(4) 工業英検問題を解き, 語彙を増やしていく. (定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	1. 工学に使われる専門用語 2. 物理, 化学などの重要用語 3. 文法の復習 4. 短い英文の作成	○多様な分野を含む科学情報記事に触れて簡潔な文体を理解する. ○専門用語の語彙力を増やし, 英文作成に生かす. ○実際に行われている工業英語試験問題を解きながら, 表現形式や専門用語などに慣れ読解力を養う. ○海外放送局の Website の提供するニュースを読み, 事実を伝える記述スタイルを学ぶ.	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 1. 関連用語, 同義語などの確認 2. 文法の復習 3. 自然科学用語	○幾つかの語句を組み合わせて簡単な英文を作成する. ○多様な分野の科学記事がまとめられており, 簡潔に記述された英文から情報を読み取る. ○工業英検問題回答に必要な語彙を増やす. ○海外ニュース記事の中から興味有るテーマを扱った英文を理解する.	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
			【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
			【理解の度合い】
			【試験の点数】 点
履修上の注意	講義中に分からなければその場で分かるまで粘り強く質問すること.		
教科書	日本工業英語協会, 「工業英検 3 級問題集」, 「工業英語ハンドブック」 日本能率協会マネージメントセンター		【総合達成度】
参考図書	丹下 博文他, 「英語らしい英語表現」, 河合出版 板坂 元, 「英語で話す日本の謎 Q&A」, 講談社		
自学上の注意	授業中の課題, 配布資料の要点をまとめてノートに整理すること.		
関連科目	英語 A, 工業英語 II, プロジェクト演習 II (専攻科), 現代英語 I (専攻科), 現代英語 II (専攻科)		
総合評価	達成目標の (1)~(4) について, 2 回の定期試験 (計 90 点) とレポート評価 (計 10 点) の合計で評価する. 総合評価が 60 点以上を合格とする. 総合評価が 60 点以上を合格とする. 再試験は総合評価が 60 点に満たない学生に実施する. ただし, 課題をすべて提出した学生を対象とする.		【総合評価】 点